

#### 【大橋可也】

山口県出身。1991年、パフォーマンス活動を開始。1992-1994年、陸上自衛隊第302保安中隊（特別儀仗隊）に在籍。1993-1997年、「和栗由紀夫+好善社」の活動に舞踏手として参加。1996-1999年、映像、絵画とのパフォーマンス『ミヅチ』を発表。1999年、アラン・エスカル監督『浮世物語』に主演。現職は株式会社ポータルアイランド開発技術部部长。

#### 【皆木正純】

1995年、渡仏。語学学校に通いながら、日雇いのアルバイトなどの不法労働を繰り返し暮らす。1997-1998年、オーディションを経て、ストラスブール国立劇場などで上演された演劇に出演する。以降、映画出演の機会を得るが、滞在許可証不交付により、出演を諦めざるをえなかった。2000年11月帰国。以後、演劇、自主制作映画などに携わる。2005年より、「大橋可也&ダンサーズ」に参加。

#### 【宝栄美希】

石川県出身。日本女子体育大学在学中3年生。3歳より、児童舞踊、モダンダンスを始める。

#### 【関かおり】

幼少よりクラシックバレエを学ぶ。18歳よりモダンダンス・コンテンポラリーダンスを始める。野坂公夫、坂本信子等に師事すると同時に創作活動を始め、2003年よりソロや、木村美那子とのデュオ、子供の為の作品など、発表を始める。2002年よりCo.山田うんのメンバーとして活動している。

#### 【藤井園子】

1990年より様々なジャンルのダンス、身体訓練を学ぶ。1992年より様々な作品に出演する。近年では、ニブロール『ドライフラワー』、富野幸緒『2 the waters』などに出演。



#### 【船橋陽（音楽）】

大阪府出身。幼少より様々な楽器や音楽に触れ、音や音楽について悶々と考える。

1995年頃よりサクソフォンでの即興演奏を主体とした音楽活動を展開する一方、舞台作品の音楽にも積極的に取り組むようになり、ニブロール、エンテン、楠田健造、浜口彩子、池田なお、野口雅子、峠佑樹らとのコラボレーションや舞台作品への楽曲提供、演奏参加等を行った。現在は、自らの音楽ユニット「SHERPA」関西のダンスグループ「Popol-Vuh」（主催：徳毛洋子）をメインに活動を行っている。大橋可也とは1998年、岐阜県加子母村にて行われた『見えない身体』での共演以降、主にセッション形式での共演を幾度か行い、2006年の公演作品『明晰さは目の前の一点に過ぎない。』では楽曲提供と演奏をおこなった。